

## 食料・農業・環境を考えるセミナー開催要領

～将来の食と農、環境について考える～

### 1. 趣 旨

食料自給率をみるとカロリーベースならびに生産額ベースが年々減少傾向にあるなか、TPPの影響により外国産の農作物が輸入され、残留農薬・食品添加物や遺伝子組み換え食品の規制緩和により食の安全・安心が脅かされることが懸念される。

今回のセミナーでは、食の安全・安心を生産者と消費者の立場から考えることを目的に開催する。

2. 日 時 平成29年2月7日(火) 13時15分～16時40分

3. 場 所 京葉銀行文化プラザ音楽ホール

住所：千葉県千葉市中央区富士見1-3-2

4. 主 催 「食料・農業・環境を考える千葉県民フォーラム」

5. 後 援 千葉県・千葉市・千葉県市長会・千葉県町村会・JA全中(予定)

6. 規 模 400名

(一般消費者、生協関係者、労働組合員、農林漁業者等)

7. 講 演 I 「食料自給率の向上・農業の活性化について」

講師：食環境ジャーナリスト 金丸 弘美 氏

8. 講 演 II 「食の安全・安心について

～食品添加物・遺伝子組み換え食品～」

講師：食品ジャーナリスト 安部 司 氏

9. 抽 選 会 賞品は、千葉県産の野菜詰合せを20名にプレゼントする。

後日、賞品を発送する。

## 「食料・農業・環境を考える千葉県民フォーラム」設置要領

### (名称)

第1条 この組織の名称を「食料・農業・環境を考える千葉県民フォーラム」(以下「県民フォーラム」と称する)とする。

### (目的)

第2条 21世紀は飢餓と環境問題の時代といわれているが、消費者・生産者・都市住民・農山漁村地域の住民など県民各層が連携し、「食と農と環境」について、幅広い意見交換と交流を行い、課題解決に向けた提言と運動を開展し、持続発展可能な社会の構築に資することを目的とする。

### (構成)

#### 第3条

- (1) この県民フォーラムは、前条の目的に賛同する団体をもって構成する。
- (2) この県民フォーラムは、必要に応じ学識経験者等を参与に任命し、意見を聴くことができる。

### (事業)

第4条 この県民フォーラムは、目的達成のために次の事業を行なう。

- (1) 「食と農と環境」問題に対する提言に関すること
- (2) 「食と農と環境」問題に対する調査・研究に関すること
- (3) 「食と農と環境」問題の県民に対するPRに関すること
- (4) シンポジウムの開催
- (5) その他目的を達成するために必要なこと

### **(役員)**

第5条 この県民フォーラムに次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 委員 数名

2. 役員の任期は3年とする。但し、再選を妨げない。

### **(幹事会)**

第6条 この県民フォーラムに各構成団体の事務局からなる幹事を置き、幹事会において次の事項を検討する。

- (1) 活動内容の検討
- (2) その他必要な事項

### **(会計)**

第7条 この県民フォーラムの経費は、助成金をもって当てる。

### **(事務局)**

第8条 この県民フォーラムの事務局を千葉県農業協同組合中央会農業振興部に置く。

### **(設立)**

第9条 この県民フォーラムは、平成14年12月16日をもって設立する。

## 「食料・農業・環境を考える千葉県民フォーラム」

### 構成団体

連合千葉

千葉県生活協同組合連合会

千葉県経済同友会

消費者団体千葉県連絡会

千葉県連合婦人会

千葉県経済団体広報協議会

千葉県森林組合連合会

千葉県漁業協同組合連合会

千葉県農業会議

千葉県農業協同組合中央会

千葉県農協農政対策本部（JAグループ千葉）

農林中央金庫千葉支店

全国農業協同組合連合会千葉県本部

全国共済農業協同組合連合会千葉県本部

千葉県厚生農業協同組合連合会

食料・農業・環境を考える千葉県民フォーラム  
役員名簿

役職	氏名	所属団体(役職)
会長	小泉 勉	千葉県農業協同組合中央会(会長)
副会長	鳥羽 治明	千葉県生活協同組合連合会(会長理事)

※ 現在、委員は設置しておりません。

# 食料・農業・環境を考えるセミナー

～将来の食と農、環境について考える～

食料自給率をみるとカロリーベースならびに生産額ベースが年々減少傾向にあるなか、TPPの影響により外国産の農作物が輸入され、残留農薬・食品添加物や遺伝子組み換え食品の規制緩和により食の安全・安心が脅かされることが懸念される。

今回のセミナーでは、食の安全・安心を生産者と消費者の立場から考えることを目的に開催する。

平成29年2月7日(火)

参加費無料

13時15分～16時40分

場所/京葉銀行文化プラザ音楽ホール

■定員/400名(一般消費者、生協関係者、労働組合員、農林漁業者)

講演

1

「食料自給率の向上・農業の活性化について」

講師 食環境ジャーナリスト 金丸 弘美 氏

講演

2

「食の安全・安心について  
～食品添加物・遺伝子組み換え食品～」

講師 食品ジャーナリスト 安部 司 氏



※写真はイメージです。  
実物と異なります。



お問い合わせ先申込先

千葉県農業協同組合中央会(JA千葉中央会) 農業振興部  
〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6  
TEL.043-245-7316 FAX.043-247-4678  
<http://www.ja-chiba.or.jp> E-mail nousei@ja-chiba.or.jp

主催 食料・農業・環境を考える千葉県民フォーラム

# 食料・農業・環境を考えるセミナー

～将来の食と農、環境について考える～

食料自給率をみるとカロリーベースならびに生産額ベースが年々減少傾向にあるなか、TPPの影響により外国産の農作物が輸入され、残留農薬・食品添加物や遺伝子組み換え食品の規制緩和により食の安全・安心が脅かされることが懸念される。

今回のセミナーでは、食の安全・安心を生産者と消費者の立場から考えることを目的に開催する。

平成29年2月7日(火)

参加費無料

13時15分～16時40分

場所/京葉銀行文化プラザ音楽ホール

■定員/400名(一般消費者、生協関係者、労働組合員、農林漁業者)

講演  
1

「食料自給率の向上・  
農業の活性化について」

講師 食環境ジャーナリスト 金丸 弘美 氏

講演  
2

「食の安全・安心について  
～食品添加物・遺伝子組み換え食品～」

講師 食品ジャーナリスト 安部 司 氏



※写真はイメージです。  
実物と異なります。



お問い合わせ先申込先

千葉県農業協同組合中央会(JA千葉中央会) 農業振興部  
〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-2-6  
TEL.043-245-7316 FAX.043-247-4678  
<http://www.ja-chiba.or.jp> E-mail [nousei@ja-chiba.or.jp](mailto:nousei@ja-chiba.or.jp)

主催 食料・農業・環境を考える千葉県民フォーラム